

教科	工業	科目名	課題研究	単位数	3
学科	工業化学	学年	3 学年	履修区分	必修
使用教科書	なし				
副教材など					

1. 科目の目的

工業に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに、問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度の育成を目標にします。

2. 授業の内容と進め方

生徒の興味・関心、進路希望等に応じて、(1)作品製作 (2)調査、研究、実験 (3)産業現場等における実習 (4)職業資格の取得 のなかから生徒自らが課題を設定し、自らその課題の解決に取り組みます。

3. 学習する上での留意点

生徒自らが設定した課題の解決のため、日ごろから、意欲的・自発的に取り組み、自ら学び自ら考え、主体的に判断し、問題をより良く解決する資質や能力を身につけます。

4. 課題等について

計画どおり、取り組みが進んでいない場合は、放課後や長期の休みを利用して製作や研究に取り組みます。

5. 成績評価規準(評価の観点及び趣旨)

評価の観点	評価規準
関心・意欲・態度	自らが、設定した課題に対して、どのように関心を持ち、それを成し遂げるための意欲の程度とそれに取り組む態度を身につけます。
思考・判断・表現	課題に対する、基本的な知識や技術を活用して思考・判断し、具体的な事象に対して深く考えとともに適切に判断し創意工夫する能力を身につけます。
技能	課題に対して、創意工夫し、新たな視点から応用発展的に捉え、実際に活用する能力と実践的な態度をもち、工業技術として具現化する能力を身につけます。
知識・理解	課題をとおして基礎的・基本的な知識と技術を身につけ、工業の意義や役割を理解し、それを他の事象でも活用できる能力を身につけます。

6. 評価の方法

評価については、課題に取り組む姿勢などを総合的に判断して評価します。

- (1) 課題に対する興味・関心、取り組む姿勢・態度などを評価します。
- (2) 日誌の提出状況とその内容などを評価します。
- (3) 課題に対する進捗や完成度などを評価します。
- (4) 中間発表・本発表の態度及び内容について評価します。

《指導計画》 科目名 課題研究

3 学年

3 単位

学期	月	学習内容 (単元・考査等)	学習のねらい	評価方法等
一 学 期	4	オリエンテーション 年間計画の立案	自らテーマを選び、自ら計画を立て主体的に学習を進めることを意識させる。 年間計画を立てることを通して、目標達成のために必要なプロセスを身に付ける。	年間計画表
	5	調査・研究	班別に学習を進め、チームワークと自覚を ※研究テーマ(担当者・生徒人数) 食品の分析(矢島) 環境調査(平田) 燃料電池(松本) 有機化学(中ノ瀬)	日誌
	6		新聞・DVD・ICT(末永) 人工ダイヤと錬金術(嶋本) 身の回りの化学実験(田上)	
	7	中間発表	決められた時間内でわかりやすく説明する技術と話術を身に着け、併せて他班の発表を聞くことで知的好奇心を高める。また、聞く態度も大切なことを認識させる。	発表態度・内容等 (採点表による)
二 学 期	9	年間計画の修正 製作・実験・研究	中間発表までの成果をふまえ、研究の最終目標を意識させる。	年間計画表 日誌
	10			
	11			
	12	研究成果のまとめ、考察 報告書作成	これまでの研究成果を客観的にとらえ、問題点や今後の展開を的確に判断させ、適切な報告書を作成できる力を身に付ける。	日誌
三 学 期	1	発表会(作品発表等)	プレゼンテーションの技術を確立させる。	発表態度・内容等 (採点表による) 報告書
	2	校内課題研究発表会		
	3			